

## 生徒達自身で手がけたネット啓発書 「高校生が作るケータイハンドブック」

ケータイは便利な機能を持つ反面、さまざまな弊害をおよぼすものとして近年話題になっています。こうしたことに生徒達自身が真剣に向き合い、このたびケータイハンドブックを作成。保護者の方々にも発表しました。

昨年3月、中学で宣言された「反いじめ憲章」（仮称）を継承して、高校では1年有志生徒40人が学習会を結成。1年がかりでこのたび「ケータイハンドブック」を作成しました。

生徒達は人として最も基本的なヒューマンコミュニケーションの視点から、ケータイの利便性だけではなく、

ケータイが及ぼすさまざまな弊害と対処法について学習。その成果を一冊にまとめました。これは全国に先駆けて高校生が作る「ケータイ啓発書」ともいえるべきものです。

去る3月12日には1学年全員にこのハンドブックを配布して、執筆した生徒代表が学習の成果を発表するとい

う機会があり、一緒に参加した保護者の方々からも大変好評をいただきました。

これからも生徒達による「ケータイハンドブック」の作成を継続し、生徒達自身がケータイやネットについて真剣に向き合い、自己規律化できるように支援していきたいと考えています。



## シンプルで快適 大学クラブハウスが完成

大学のクラブ活動やサークル活動の拠点である新しいクラブハウスが、2009年2月に完成しました。新しいクラブハウスは3階建てで部屋数70室、音楽練習室11室。シンプルで快

適な環境が整っています。ここを拠点に音楽やスポーツなど、ますます活気に満ちたクラブ・サークル活動が期待されます。



### <訂正>

「with Dignity」2008.11 vol.12の「KINJO GAKUIN TOPIC」内でご紹介しました金城学院大学グリークラブの記事内で以下の誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

(誤) 自由曲「Messe A Trois Voix」と「Gloria excelsis Deo」、

(正) ミサ曲MESSE A TORIS VOIXの中にある「Kyrie eleison」と「Gloria in excelsis Deo」。

### 2009年度 聖句 標語

『わたしたちは、最初の確信を  
最後までしっかりと持ち続けるなら、  
キリストに連なる者となるのです。』

ヘブライ人への手紙第3章14節

初めてこの聖句を読むとき、「最初の確信」で何だろう、「キリストに連なる者となる」ってどういうことだろうと誰もが思うことでしょう。その疑問を解決するためにも、ぜひヘブライ人への手紙の第3章全体を読んでみてください。「最初の確信」というのは、天地万物の秩序を造られ、私たちに命を与えてくださっている神への信頼ということです。そこに堅く立つことが、私たちが、神の家（天地万物）全体を治められる神の御子キリストと共に生かされていることの保証であるのです。金城学院も神への信頼の許、120年の歴史を刻んできました。その確信の中に皆さんも生かされていることを忘れていきましょ。

小室尚子（金城学院宗教総主事）

### みどり野会より

「みどり野会」は金城学院の同窓会です。  
1889年に創立された学院の、  
卒業生が集う会です。

「みどり野会」という名前は、大正9年（1920年）に、  
聖書の詩篇第23篇

『主はわが<sup>ほくしゃ</sup>牧者なり われ<sup>とも</sup>乏しきことあらし  
主は我を<sup>われ</sup>みどりの野<sup>の</sup>にふさせ  
い<sup>みきは</sup>こひの水濱にとまなひたまふ』

から名付けられました。

神さまによってこの学院に集められた私たちが、  
卒業後再び母校に集まり

いこいの時を過ごすという意味で、

「みどり野会」はいつも皆さんとともにあるのです。

本誌「with Dignity」は、金城学院のホームページ (<http://www.kinjo-gakuin.jp/>) でもご覧いただけます。ご意見、ご感想をお寄せください。  
(また、現在お送りしております方で、住所変更や購読中止を希望される方もホームページからご連絡ください。)

with Dignity = 金城女学校・第6代校長 エラ・ヒューストンが、外出する生徒に「金城の生徒として "You must have dignity" と話しかけたことに由来しています。"dignity"は、尊厳・品位の意。